

わたなべひよか  
渡辺鶴禾短歌集

平成と令和の狭間

あと十日時代が替わる狭間なる心静かに日々を過ごしつ  
三世代体験できしこの身かな令和はどんな御世となるかな  
二年後に結婚すると娘が話す貯金宣言お互いにする  
今時の出会いはネットゲームかな

趣味と気が合う若い二人や

趣味のない毎日人と関われず職場と家の往復の人  
趣味を持ってお金不要の趣味ならば

散歩しながら草木愛でらる

趣味的な生活してる吾に対し趣味を増やせと娘言うなり  
ボランティア活動始む五月より補聴器電池取り替えたりて  
パーティーのお誘い受けて服と靴小物類など点検したる  
地震付き火災保険に入ろうか五月一日令和の祝日

茶話会となりたる集い婦人たち平成最後選挙気にしつ  
平成の最後に選ぶ市長市議くらし良くなる人を選ぶ  
両陛下伊勢神宮に赴かれ退位報告なされしニュース  
バッグ買うつもりで店に入りたり

気に入る帽子見つけてしまおう

おニューなる帽子を被り散歩する気分上々誰に会おうか  
投票日明日に迫りて候補者の宣伝カーが声高に去る  
従来の市長落選潮の目が変わる最中さなかに吾は暮らしてる  
気に入りのバッグはどれも値が高く

身の丈に合うバッグ買うなり

数日で平成の御世終わるかな二人の娘平成生まれ  
平成は波乱万丈吾の暮らし浮き沈みあり退屈知らず  
平成の御世に移転をくり返す御近所運に恵まれたりし  
使い捨て世代の我にリサイクル世代の娘価値観合わず  
我が世代「捨てる」と育ち

子の世代「もったいない」の言葉がはやる

昭和初期母の世代と娘の世代価値観が合う仲良い二人

平成は突如始まり驚きし昭和天皇みまかりし午後  
平成を祝うムードは余りなく悲しみ深く宴は自粛  
平成の御世は戦争なく平和かわりにありし地震災害

